交付対象 堺市 計画の目標 市民の命と暮らしを守るため、今後想定される南海トラフ巨大地震等の大規模地震時に備え、救急救命活動や救援物資の輸送、復旧支援活動を支えることを目的に、 緊急交通路等における橋梁の耐震化を行い、災害に強い都市基盤の整備を推進する。	社会資	資本総合整	備計画防	災・安全交付金											令和07年10月0
交付数数。 場内	十画の名称	市民の命と	暮らしを守る橋梁の防災	・減災対策(防災・安全	全)(重点計画)										
韓國の後代形した守るため、今後配置される前期トラフ無大和関手の大規模が開始的に備え、約点検給活動や存接物質の輸送、復用支援活動を支えることを目的に 全体事業組(ロカ門) 合計(A+B+C+D) 540 A 540 B 0 C 0 D 0 効果促進事業員の割合C / (A+B+C+D) 0 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3	十画の期間	令和 0 7 年	F度 ~ 令和09年	F度 (3年間)									重点配分	対象の該当	S
### Right	交付対象	堺市													
全体事業報(日万円) 全計(A+B+C+D) 540 A 540 B 0 C 0 D 0 効素促逐事業項の到金C/(A+B+C+D) (計画の成果目標(定量的指標) 正量的指標の定義及び算定式 2 当別収定 1 利益	†画の目標	市民の命と	事らしを守るため、今後	・ き想定される南海トラフ	三大地震等の大規模地	2震時に備え、救急救命	活動や救払	援物資の輸送、復旧	支援活動を支え	ることを目的に					
計画の成果目標(定編的指標)		緊急交通路等	等における橋梁の耐震化	とを行い、災害に強い都で	市基盤の整備を推進す	⁻ る。									
計画の成果目標(定量的指標)															
計画の成果目標(定量的指標)															
計画の成果目標(定編的指標)															
計画の成果目標(定量的指標)															
大量的精核の定義及び算定式 2 対明規値 1 対明規値 1 対明規値 2 対明規値 1 対明規値 1 対明規値 2 対明規値 1 対明規値 2 対明 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	全体事業	費(百万円)	合計 (A + B + C	+ D)	540 A	540 B		0 C	(D D	0	効果促進事業費	の割合 C / (A + B +	C + D)	0 0
大量的精視の定義及び算定式 2 時間目標 3 機能機能 2 時間目標 3 機能機能 2 時間 3			•	•		•		•							
大量的精標の反義及び算定式 2 対別規値 1 対別 対別 1 対別							計画の)成里日煙(定量的指	(煙)						
登別現の他 中間目標値							可四〇	/从不口际(定重1776	1x /				動物指標の現況値及びE	 目標値	
R2 1	番号				定量的指標の定	官義及び算定式					当初				
1 緊急交通路等における情楽の耐震化率を、94%(87当初)から98%(87末)となるよう整備する。 緊急交通路等における情楽の耐震化率)=(耐震補強済情楽数)(耐震補強必要情楽数)														R9末	
緊急交通路等における標梁の耐震化率を算出する。 (緊急交通路等における標梁の耐震化率)=(耐震補強済構梁数)/(耐震補強必要構梁数)	1 緊	急交通路等に	ーーーー おける橋梁の耐震化率を	E、94%(R7当初)から989	 %(R9末)となるよう整	 経備する。									
(緊急交通路等における橋梁の耐震化率)=(耐震補強が要標梁数) / (耐震補強が要標梁数)	<u> </u>										94%	97	7%	98%	
					耐震補強必要橋梁数)									
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む				, (,	,	·						l .			
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立園を含む - 連携中枢都市園を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む ○ 国土強靱化を含む ○ 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 沈域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む ○ 国土強靱化を含む ○ 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む														l	
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 沈域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 池域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む												<u> </u>			
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む ○ 国土強靱化を含む ○ 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む											•	<u>'</u>		•	
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む - 地域再生計画を含む - 地域再生計画を含む - 地域再生計画を含む - では関係である - では関係である。 - では関係である - では関係である。 - では関係では関係である。 - では関係では関係である。 - では関係では関係では関係では関係では関係では関係では関係では関係では関係では関係															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む															
備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む 〇 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む											· ·	'			
			備考	等		個別施設計画を含む	0	国土強靱化を含む	○ 定住自	立圏を含む	- 連携中枢都で	市圏を含む - 流	で域水循環計画を含む	- 地域	再生計画を含む
												·			

1

業事業 業		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業	実施	期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別			間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名							
(,						⊥ される効果			()	(1-11-11-11-1)						()		
		備考																
道路事業	A01-001	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村	修繕	(市)鳳東平岡1号線・平岡	耐震補強(0.03km)	堺市					540		策定済
							道		大橋									
						1	1				'							
											小計					540		
						1	1				'							
											合計					540		
			-1		-1	1					l					1		
						1	1				'							
						1	1				1							
						1	1				1							
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	I	1		1		L
				I .		1	1		I.	I.	I							

1 案件番号: 0000690330

交付金の執行状況

(単位:百万円)

			(十位・口/川リノ
	R07		
配分額 (a)	0		
計画別流用増 減額 (b)	0		
交付額 (c=a+b)	0		
前年度からの繰越額 (d)	0		
支払済額 (e)	0		
翌年度繰越額 (f)	0		
うち未契約繰越額(g)	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場			
合その理由			



事前評価チェックシート

計画の名称: 市民の命と暮らしを守る橋梁の防災・減災対策(防災・安全)(重点計画)

事前評価	チェック欄
Ⅰ. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1)上位計画等と整合性が確保されている。(上位計画名:堺市国土強靭化地域計画)	
	0
Ⅰ. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 1)本市の課題を踏まえた目標となっている。	0
 T. 目標の妥当性	
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 2)本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	0
整備計画の目標と定量的指標の整合性 1)計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 -	0
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	
	0
11 :	
 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性 1)計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
目標と事業内容の整合性 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1)十分な事業効果が確認・期待されている。	\top
	0
11 :	0
 III.計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
・計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 2)計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	0
III . 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	
	0
.計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 2)計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	0
,	\perp

案件番号:0000690330